

1、試合開始までにする仕事

- ①テント設営、必要に応じて土のうの準備
- ②テント内備品などの準備
 - ・テーブル 4～6 個・いす 15～18 個・本部セット・審判用具セット・救急箱・お茶セット・その他の準備・・・(下記参照)
- ③注意書きなどの張り紙、対戦表の掲示
- ④審判カードを入れる箱を準備
 - ・文房具入れの蓋を利用。
 - ・審判の方が持って来られた時、滋賀県または関西公認のカードであることを確認。
- ⑤予備審の機の準備
 - ・机・いす 1 個ずつ・試合球 2 個・フラッグ 2 本を設置し、机に対戦表を貼る。
 - ・交代ゾーン用コーンの準備
- ⑥登録確認のサポート
 - ・本部にて審判が各チームの選手登録確認を行う。
 - その際審判に、事前に準備されたチームの「エントリーシート」(注 1)をバインダーに挟んでペンと一緒に渡す。
 - 連日同じエントリーシートを使用する際は日ごとにペンの色を変える。
 - ・爪を指摘された選手は、本部で爪を確認してもらう指示が出るので、その確認をする。
 - 指摘を受けた選手が自分の試合が始まるまでに、爪の確認ができない場合は審判に報告する。
- ⑦書類の準備
 - ・対戦表より「審判報告書」「審判記録カード」の作成
 (本部担当者の記入箇所)
 - 「審判報告書」・・・大会名
 - 但し右記の欄は雨天時、寒い時期は本部で記入した方が親切なので尋ねるのもいい。(試合 AB・日にち・場所)
 - 「審判記録カード」・・・大会名・日にち・競技場・チーム名
 - ・第一試合の「審判報告書」「審判記録カード」「エントリーシート」各チーム分(注 1)をバインダーに挟む。
 - (雨天時はクリアファイルに挟んでバインダーに挟むと濡れなくて済む。)
 - 試合前に審判がバインダーを取りに来るので渡す。
 - ・各チームより、「選手交代票」を取りに来られたら渡す。

2、試合が始まってからの仕事

- ①書類に関して
 - ・次の試合の「審判報告書」「審判記録カード」「エントリーシート」2 枚をバインダーに挟む。
 - 試合が始まる前に審判が取りに来たらバインダーを渡す。
 - ・試合が終わり審判より「審判報告書」「審判記録カード」「エントリーシート」2 枚「選手交代票」(ない場合もある)の提出があるので、審判報告書・審判記録カードに未記入の箇所がないか確認し、未記入があれば審判に記入してもらう。その後、「審判報告書」「審判記録カード」「エントリーシート」2 枚「選手交代票」(ない場合もある)をホチキスで留める。全試合が終わったら、林監督に一式を渡す。
- ②対戦表に試合結果を記載
 - ・試合が終わる都度「審判記録カード」より、対戦表に試合結果を記載。
 - 数箇所、対戦表を掲示している場合は漏れないように注意する。
 - ・すべての試合が終わったら順位の計算を行い、対戦表に記載。
- ③審判の方々へ、お茶かスポーツドリンクを出す。
 - ・ただし、テント内で休憩されている方だけでよい。臨機応変をお願いします。

本部セット	審判用具セット	その他
審判カード	空気計	空気入れ
文具	空気針	審判フラッグ
バインダー	ストップウォッチ	試合球2個
クリアファイル	ホイッスル	小コーン2個
競技規則		トイレトペーパー
審判報告書ケース		(予備)
		ひも
		タオル・雑巾

注 1・・・「エントリーシート」は選手確認用に 1 枚・各試合ごと 1 枚ずつ提出される。

選手確認用は当日の朝、林監督から、試合用は各試合開始前に各チームから受け取る。
同じ用紙をコピーして使用しているので、混合しない様に注意する。